

# 満洲国の双廟

ラストエンペラー溥儀と日本

京都國學院講師

ISBN978-4-8295-0865-7

嵯峨井 建 著 A5判上製本276頁 本体 3,900円

満洲国建国7年目の1940（昭和15）年に創建され、  
わずか5年で満洲国崩壊とともに廃絶となった  
2つの宗教施設が果たした役割とは……

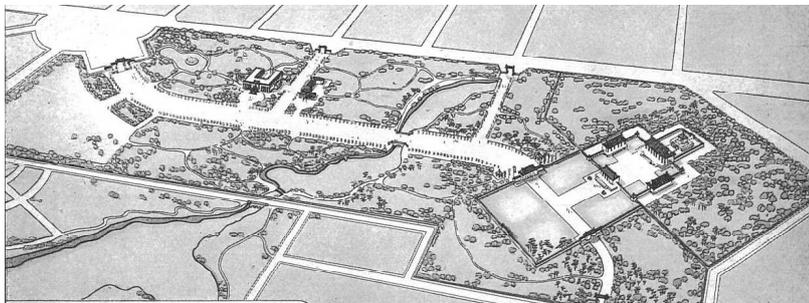


東京駅ホームで握手をかわす  
昭和天皇と満洲国皇帝溥儀  
（昭和10年4月6日）



竣工した建国神廟全景

新京（長春）南嶺に鎮座した建国忠霊廟 全域図



❖建国神廟 とは  
天照大神をまつる  
満洲国版「宮中賢所」

❖建国忠霊廟 とは  
五族（日韓満蒙漢）の英霊（戦没者）をまつる  
満洲国版「靖國神社」

満洲国皇帝溥儀と関東軍が深く関与したこの双廟の興亡から読み解く“もうひとつの満洲史”

- 第一章 満洲国誕生と皇帝
- 第二章 双廟の建設過程
- 第三章 建国神廟と忠霊廟の鎮座祭
- 第四章 双廟の全貌
- 第五章 満洲国の国儀一神祭りの実態
- 第六章 皇帝溥儀と日本人
- 第七章 双廟の最後
- 第八章 むすび—東京裁判のゆくえ

63  
枚  
収録  
人物など  
建物、儀式、  
貴重写真



鎮座祭（二日目）に  
参列する代表たち

8月下旬 新刊搬入予定です

配本部数申込締切は 8月8日（火）です

FAX 03-3813-4615

芙蓉書房出版

〒113-0033  
東京都文京区本郷3-3-13  
http://www.fuyoshobo.co.jp  
TEL. 03-3813-4466  
FAX. 03-3813-4615

発行 芙蓉書房出版	注文数	注文者
満洲国の双廟		
8月新刊 本体 3,900円	部	